

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
木工の補助具 ～鉢置き台の製作にあたって～	高	しごと 1年(2グループ)	谷川佳之

<ねらい>

2グループの仕事で次の目的の補助具を作って、正確な物を作らせることを目指した。

- ①鉢置き台の製作にあたり、安全に同じ長さの板を効率よく切断できる補助具
- ②組み立ての時に安全に、正確に釘が打てるように補助具

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

鋸引きをする時に、1つの補助具で2種類の板の切断に使えるように工夫した。土台の部品を作る補助具(写真1)と鉢を置く上部の部品を作る補助具(写真2)を机に1つ、生徒が交互に使えるように配置した。使用風景(写真3)



写真1

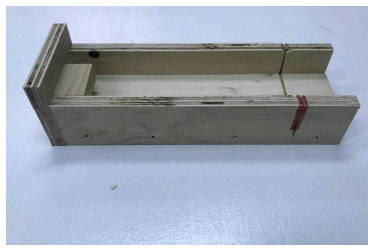


写真2



写真3

組み立てにおいては、まず土台の部分の3つの部品を1つの補助具(写真4)で釘打ちして固定できるように工夫した。授業風景(写真5, 6)

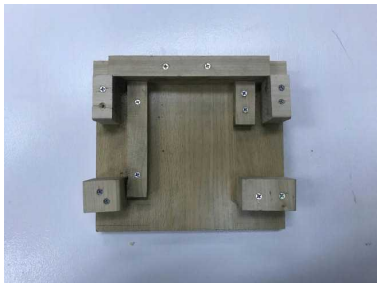


写真4



写真5



写真6

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

補助具を使って木材を切断することにより、全員同じ長さの木を切断でき、組み立てをする際も角度のずれもなく、安全にくぎ打ちをすることができた。

展示用に製作した後、販売用を製作したが、2度目になると作業に慣れ、製作時間も短縮できた。

勢いよくノコギリ引きを繰り返して使用すると、挽きみぞが太くなったり、土台に切り込みが入ったりして、強度が弱くなった。



鉢置き台の完成品

<その他(材料、費用、購入先等)>

補助具は廃材を使って作成した。